



いしかわ労福協

第 557 号 2014年6月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 狩山 久弥
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

第53回通常総会 「人と暮らし、環境に優しい福祉社会の実現」へ



第53回通常総会

ストップに近いサービスを提供できるよう金沢市役所にハローワークの分室を開設した。さらに、より安心して働きやすい環境を提供できるように、努力していきたい。」と、また、湊政彦石川県商工労働部労働企画課長、盛本芳久社民党石川連合代表が、それぞれ来賓挨拶をした。

議事では、2013年度一般経過報告、会計報告、会計監査報告を順次報告承認



狩山理事長

労福協は、6月11日(水)フレンドパーク石川において第53回通常総会を開催した。

総会は、代議員、オブザーバー、役員が出席し、柚木光副理事長が中央労福協研究集会における共助の重要性に触れた開会挨拶をし、続いて、総会成立要件を満たす代議員の出席報告、議長に連合石川代議員の船塚俊克氏を推薦すると発言し、それぞれ、代議員の確認を経て、船塚議長により議事に入った。

狩山久弥理事長は、「自己努力と責任が強調される時代背景から、労働者の負担増加と、人と人との繋がりが薄れることが危惧される。今まさに、助け合い・支え合いが重要視されるときであり、地域で支えるライフ・サポートセンターの活動が要となる。地域における活動を更に発展し、生き生きとした組織として、より広範囲な活動を展開できるよう、組織の強化に努める年としたい。」と挨拶した後、山野之義金沢市長が「生活者・労働者がより安心して暮らせるよう、ワン

し、続いて役員の補欠選任において4名の役員を選任した。その後、第2回理事会において新役員体制を決定し、議場に報告した。引き続き役員報酬等及び退任慰労金支払の議案を承認し、全議案の審議を終えた。最後に中村栄一副理事長が、「労福協と地域ライフ・サポートセンターが協力し、さらに大きな活動母体となるよう努力していきたい。」と閉会の挨拶をし、2014年度の事業が始まった。

<新たな役員体制>

理事長：狩山久弥

副理事長：柚木光・中村栄一

専務理事：浅野正(専従)

理事：宮下亮・横山和男・

山口隆・鈴木正美・高芳晴・

吉田寿子・宅本門示・西田満明・

中川博・加藤利行・宮崎浩一

監事：天満信夫・溝田勝



湊県労働企画課長



山野金沢市長



盛本社民党県連代表

労福協創立 50 周年記念式典

50年を節目にさらなる 労働者福祉の前進と生活者の社会的地位の向上へ



歴代役員 of 皆さん

(左から岩本氏、才田氏、梅沢氏、橋本氏、栗森氏、宮西氏、中江氏、本田氏、前後氏、綿氏)

創立 50 周年を迎えた労福協は、6月11日(水)フレンドパーク石川 2 階ホールにおいて、1993 年以降労福協の理事長、副理事長、専務理事、常務理事を勤めてきた歴代役員 13 名、館谷義博石川県商工労働部次長、宮田敏之金沢市経済局担当部長、上田弘志北陸労働金庫理事長、盛本芳久社民党石川県連合代表の来賓、各会員団体代表者等を招き記念式典を開催した。

柚木光副理事長の開会挨拶で開始され、狩山久弥労福協理事長が、「石川労福協は労働福祉事業団体の連絡調整的役割として設立され、活動してきましたが、この 20 年間は、生涯組合員構想を基本とした活動により労働者、退職者、地

域住民も取り込んだ実践的な福祉活動へと発展してきた。また、一般社団法人移行により、公益性の高い活動の展開へと、進化してきた。労働者福祉の前進と

地域に暮らす生活者の社会的地位の向上を果たすために努力していく。今日に至るまでの礎を築いてきた歴代役員に感謝を申し上げる。」と挨拶した。

続いて、来賓の館谷県商工労働部次長が石川県知事、宮田金沢市経済局担当部長が金沢市長に代わり、それぞれ半世紀に亘り労働者福祉の向上に尽力されたことへの敬意を表す旨の挨拶をした。さらに、

労働者福祉事業団体を代表して、北陸労働金庫の上田弘志理事長が、自らも労福協運動に携わった経験談も交えて、「今後も労働者福祉の向上に邁進されたい。」と挨拶した。

創立 50 周年事業の取り組みを宮下亮労福協専務理事が報告した後、出席の歴代役員を紹介し、狩山理事長から記念品が贈呈され、引き続き、歴代役員を代表して宮西實元理事長が、労福協が県評、同盟時代の労働組合運動における連絡調整役として機能していたことなど往事を偲ぶ挨拶をした後、中村副理事長が感謝の弁を述べて式典を終えた。



宮西實元理事長



狩山理事長



館谷県商工労働部次長



宮田金沢市経済局担当部長



上田労金理事長



記念品贈呈

2014 年度中央労福協全国研究集会

労働者福祉中央協議会は、6月5日(木)～6日(金)にかけて「労働運動と協同組合活動が結ぶ連帯社会への可能性」をテーマに、2014年度全国研究集会を長崎市のホテルニュー長崎で開催した。



集会には、事業団体や労働組合、地方労福協などから263名が参加し、テーマに基づき研修した。

まず最初に、中央労福協の山本幸司副会長が「協同組合の存在価値や意義等の議論が高まっている中、労働金庫や全労済は労働者の生活ニーズを満たすものとして役割を果たしてきた。中央労福協が掲げる2020年ビジョンに向けて連合、中央労福協、労金協会、全労済が交わした4団体合意の取り組み状況をあらためて検証し、協同組合と労働組合の共助の連携を高め地域における共助の拡大に向け、今後各々の団体で何をなすべきか、何ができるかを考察する。」と挨拶した。続いて、地元長崎県労福協の森光一会長と中村法道長崎県知事が、長崎県の現況と歓迎の挨拶をした。

特別講演 I では、早稲田大学社会科学総合学

術院の篠田徹教授が「労働運動と協同組合運動が結ぶ連帯社会への可能性」を題目に、この運動構想の重要性について講演した。次に、ライフサポートセンター事業の検証として、新潟県労福協の山田太郎専務理事と山口県労福協の大塚健二専務理事から主な事業の取り組みや事業の成果、今後の取り組み等について報告した。

2日目は、特別報告Ⅱとして日本女子大学の高木郁朗名誉教授が「今、なぜ地域からの支え合いか、共助へのアウトリーチ」をテーマに、人と人をつなぐ労福協運動、つまり地域でライフサポートセンターを中心にまだこれから充実させていくべきである趣旨の報告をした。最後に、パネル・ディスカッションとして「地域での協同、ソーシャルキャピタルの確立に向けて(労働組合、協同組織の課題は)」と題し、連合の神津里季生事務局長、労金協会の大川栄八郎専務理事、全労済の原日出夫専務理事、日生協の伊藤治郎渉外広報本部長がパネラーとなって意見交換し、研究集会を閉会した。

石川労福協からは、宮下亮労福協専務理事、柚木光労金県本部長、杉原一秀労信協事務局次長、吉田寿子ライフ・サポートセンター事務局員、境薫連合石川職員の5名が参加した。

石川労福協専務理事 宮下 亮

これからの行事予定

(6月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
6月26日	木	職業紹介責任者講習	フレンドパーク石川
27日	金	勤文協 写真サロン七尾展(～30日)	フォーラム七尾
7月3日	木	中央労福協 第2回地方労福協会議(～4日)	福岡市
〃	〃	勤文協 写真サロン金沢展(～6日)	しいのき迎賓館
〃	〃	小松・能美地域 LSC 総会	サンルート小松
〃	〃	輪島・穴水地域 LSC 総会	輪島労働会館
6日	日	勤体協 2014 能登島ロードレース大会	能登島生涯学習総合センター
〃	〃	勤文協 写真サロン展 合評・表彰式	しいのき迎賓館
7日	月	珠洲・能登地域 LSC 第12回定期総会	珠洲労館
10日	木	全国会館協 2013 年度第3回幹事会(～11日)	宮城県
14日	月	被保険者報酬月額算定基礎届調査	金沢北年金事務所
16日	水	労福協第3回理事会	フレンドパーク石川
19日	土	ろっふく「むすび」 ネット 第6回ボウリング婚活支援事業	小松マンボウ
26日	土	食みどり水 NW 海洋資源学習会	千里浜海岸 千里浜レストハウス
30日	水	石川県勤労者共済協第59回通常総代会、全労済石川第5回代表者会議	労済会館
8月7日	木	食みどり水 NW 幹事会	教育会館
〃	〃	中部労福協労働福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座(～8日)	名古屋市
25日	月	労福協 第14次蘇州市総工会業務考察団来日(～29日)	金沢市、ほか
30日	土	勤文協 展 第43回絵画・陶芸展受付(～31日)	フレンドパーク石川
9月4日	木	中央労福協 事業団体・地方労福協合同会議(～5日)	東京都
11日	木	全国会館協 第44回定期総会(～12日)	広島県
24日	水	中部ブロック会館協 2014 年度第1回幹事会	滋賀県

総会・評議員会

石川労福協を構成する事業団体の総会や評議員会がそれぞれ開催された。

この先、全労済石川県本部(7月30日(水))の総会等が予定されている。なお、北陸労働金庫通常総会(6月24日開催)は次号に掲載。

労信協(一般財団法人石川県労働者信用基金協会)
第47回定時評議員会

6月20日(金)フレンドパーク石川

理事長 宮下 亮
専務理事 久富 象二

勤体協(石川県勤労者体育協会)
第47回定期総会

5月29日(木)フレンドパーク石川

会長 高 芳晴
副会長 宮下 亮
〃 船塚 俊克
〃 長澤 博
〃 竹田なを美
事務局長 中野 俊一

勤文協(石川県勤労者文化協会)

第45回通常総会

6月12日(木)フレンドパーク石川

会長 大槌長左衛門
副会長 宮下 亮
〃 西田 満明
事務局長 浅野 正

さわやかU(いしかわ介護ボランティアセンター)
第14回通常総会

6月18日(水)労済会館

理事長 澤 信俊
副理事長 狩山 久弥
〃 柚木 光
〃 中村 栄一
〃 中西伊知郎
〃 北尾 強也
〃 関戸 正彦
事務局長 宅本 門示

生協連(石川県生活協同組合連合会)
第49回通常総会

6月23日(月)フレンドパーク石川

会長理事 横山 和男
副会長理事 水元 正人
専務理事 青海万里子

中部労働者福祉会館協議会定期総会



中塚会長

中部7府県の労働者福祉会館で構成する中部ブロック労働者福祉会館協議会は、平成26年度定期総会を6月9日(月)富山県砺波市の越中庄川荘で開いた。



石黒理事長

同協議会の中塚宗浩会長が、「景気は上向いていると言われるものの、物価上昇・消費増税により、会員の会館運営は更に厳しい状況にある。しかし、会員には、この苦境を乗り切る努力を日々積み重ねていることに敬意を表す。今後も労働者福祉運動の拠点として機能を発揮され、全国会館協議会の中心的ブロックの会員として共に活躍することを願う。」と挨拶した。続いて、総会担当会館を代表し、石黒博理事長が歓迎と祝辞を述べた。

平成25年度活動報告、同年度会計決算報告・

監査報告に続き、平成26年度活動計画(案)、予算(案)を決定承認した。続いて任期満了による役員改選が行われ、会員の人事異動により



高沢講師

幹事1名の変更があるものの、現役員体制により運営していくことを確認し、総会を終えた。

役職員研修会では、よしともコミュニケーションズの高沢由美取締役が「魔法をかけるサービスはこれだ!」をテーマに、「現代人の意識や人が勝手にイメージする状況などを示しつつ、特別なことをしなくても当たり前のことが、感動や喜びを得るサービスに繋がる。そのためにも感情をコントロールできるスイッチを持つことが大事である。」と講演し、参加者はこれからのサービスの更なる向上に研鑽を深めた。

事務局長 上野貞彦

海外支援米田植え



食とみどり、水を守るいしかわネットワークは、6月1日(日)金沢市牧山町の水田において飢餓に苦しむアジア・アフリカへの支援米の田植えを行った。

田植えには、親子連れ等約100名が参加し、稲作の管理を行う山本英一氏からの指導を受けて、ひと植えひと植え丁寧に行い、約530㎡の水田は瑞々しい苗に埋め尽くされた。

田植えの後は、スタッフが準備した豚汁と焼きそばで空腹を満たしたほか、ポップコーンやかき氷を口に快晴の里山でのひと時を過ごした。

また、今年も、金沢市職員組合の協力でルームプレート作りな



ルームプレート作り

どのコーナーが設けられ、参加した子ども等が思い思いのものを作り素敵なお土産を手にした。

この海外支援米の取り組みは、このほか、能登町、七尾市、小松市でも実施しており、9月には稲刈りを行う。一粒でも多く実ることを期待する。

クリーンビーチ



金沢ライフ・サポートセンターは、「クリーン・ビーチいしかわ」実行委員会が5月25日(日)午前7時に金沢市佐奇森の海岸において行う海岸清掃に連合かなざわと合同で参加した。

海岸一面に漂着したゴミや流木などを人海戦術により拾い集め、爽やかな朝の清掃活動に汗を流した。

ほんの少しの活動だったが、砂浜は見違えるようにキレイに蘇り、少しだけ環境整備に貢献できたことと思う。

金沢LSC 事務局長 今西十曜治

地域ライフ・サポートセンター総会状況

県内6地域のライフ・サポートセンターの総会が開催され、新年度に向けて取組がスタートしました。

地域LSC名	総会開催日	場所	会長	事務局長
白山・野々市	5月14日(水)	白山市労働会館	油 省三	寺本 和広
加賀	5月30日(金)	加賀市市民会館	山本 哲朗	永井 達也
七尾・鹿島	6月2日(月)	七尾鹿島労働会館	角三 外弘	谷内 英明
羽咋	6月6日(金)	羽咋労働福祉会館	清水 正春	上田 清春
金沢	6月11日(水)	フレンドパーク石川	綿 征一	今西十曜治
河北	6月15日(日)	サンライフ津幡	釜井 誠次	安江 秀和

勤 体 協

第85回メーデー協賛第2回勤労者パークゴルフ大会(5月25日・小松市木場瀧公園)

- ◇男子▽ゴルフ ① 荒木正允(加賀)②吉田征守(小松)③中村捷(同)▽シルバー ①吉田進(小松)②北外茂男(白山)③竹村正次(小松)
- ◇女子▽ゴルフ ① 木村千里②滝本久子③谷口外喜子(以上小松)▽シルバー ①長木百合子(白山)②新家そと子(加賀)③源司キミ子(美)

第48回県勤労者春季剣道大会(5月18日・県立武道館)

- ◇団体 ①北陸総合警備A②金沢刑務所A③中西造園、金沢刑務所B
- ◇個人▽男子 ①佐藤博之(北陸総合警備A)②高野瑞貴(新化館A)③石田岳大(北陸総合警備B)
- 大森雄太(金沢刑務所D)▽女子 ①高真紗代(北陸総合警備C)②佐藤いずみ(同C)③香林智恵(同E)源紗季(同)

河北地域 LSC 芋作り体験



河北地域ライフ・サポートセンターは、地域交流芋作り体験の苗植えを5月31日(土)午前9時よりかほく市いきいき農園で大人と子ども

合わせて60名の参加で開催した。

この芋作り体験は、設立10周年記念事業として開催したことが始まりで、今回で3回目を迎えた。参加者には、3回連続の人も多く、また、白山・野々市地域LSCの紹介で白山市からの7人も含まれ、交流の輪に広がりが出てきた。

今年初めての試みで、草むしりが大変だと思う人が採用する畝全体を黒いビニールで覆うマルチ農法を取り入れた。しかし、大変な草取りでも、手間をかけることで少しでも美味しい芋が欲しいと思う人は、従来どおりの方法で芋苗を植え、早くも秋の収穫を心待ちに作業を終えた。河北地域LSC 事務局 吉川武久

加賀地域ライフサポートセンター



加賀地域LSCは、6月10日(火)から、JR加賀温泉駅前平和堂アピオシティー1Fホールにおいて「第29回写真展」を行った。

恒例の行事となった写真展には、ライフ・サポートセンターが実施したモデル撮影会時の作品31点や、日頃の撮り貯めた作品など20点、合計51点が出品された。

会場は、ショッピングセンターにあるため、買い物客の目を引き、ひと時、足を止めてゆっくりと鑑賞する人たちが多く見受けられ、我々の活動のPRにも一役買った。なお、展示は6月18日(水)で終了した。

加賀地域LSC 事務局長 永井 達也

フレンドパーク石川 入居者募集

所在地：金沢市西念3丁目3番5号
石川県勤労者福祉文化会館
(フレンドパーク石川)



構造：鉄骨鉄筋造7階建て(2000年1月竣工)
エレベーターあり
場所：7階フロアの一角
広さ：107.4㎡(約32.5坪) (壁芯)
床：OAフロア、カーペットタイル仕上げ
設備：ミニキッチンあり
用途：事務所
家賃：317,000円/月(税込、共益費含む)
その他：テナント専用駐車場なし

詳しくは、お問い合わせ下さい。

(076)234-2421

